重要になるこの事業部させた。

イサーブ」四万人）のティサーブ口からオンむ。修理の、NEC、・エム、コュータ（一アップルコ社。料金はを基準に算四カ月未満四カ月以上一フティサと合わせ、求する。実用する場り配送料とる。

を勧告、データを語を通じ業界標準を採用。HTMLの文書るための目的プログ合わせと、るためのイの基礎を定http://3.org

interactive社
lic.com」ウェ
作権侵害で提

nes & Wash-

ご覧になれます
n.net/sve/

つせは
クスプレス

or.jp

区）で開催する。詳細は実行委員会（03・3295・1455）まで。

会員から感謝

クリック

▽…「栃木県北部の水害には本当に苦労しましたが、会員からは感謝されました」というのは、那須インフォネット（栃木県黒磯市）社長の河内賢二さん。水害に際して関連掲示板をインターネット上に開くなど、忙しい日々が続いた。

▽…「集中豪雨の直後は黒磯市内相互の電話がかかりにくくなった。ただ宇都宮市への通話には支障がなかったので、ローミングサービスを無料開放し、宇都宮からアクセスするように呼びかけた」という。

河内さん

▽…「今やインターネットは電気、水道並みのライフライン。危機管理プログラムを強化しておいてよかった」と河内さん、地域プロバイダー生き残りの道は住民密着型サービスの強化にありと確信。

（宇都宮）

1998.10.5